

\*2014年6月19日に発表されたプレスリリースの抄訳です

**JA 三井リース株式会社とパナソニック・タワージャズ  
セミコンダクター株式会社が 88 億円（約 8500 万ドル）の  
5 年間の融資契約に正式署名**

東京、京都（日本）およびミグダル・ハエメク（イスラエル）2014年6月19日ーグローバルスペシャルティファウンドリリーダーのタワージャズは本日、同社が所有権の過半数を有するパナソニック・タワージャズセミコンダクター株式会社（TPSCo）に 88 億円（約 8500 万ドル）を融資するため、日本の大手金融機関の一つである JA 三井リースとの 5 年間の融資契約に正式署名したことを発表しました。この融資の年利は TIBOR レートプラス約 2%、満期は 2019 年半ばで、返済は契約締結の二年後から始まり、半年毎の 7 分割元利均等払いです。利子の支払いには TIBOR レートは 6 ヶ月物 TIBOR が適用されます。この融資は 2014 年 3 月 31 日付けの同社の貸借対照表に示されている、パナソニック社から受け取った 88 億円のつなぎ融資からの借り換えとなります。

JA 三井リースのスポークスマンは次のように述べています。「私どもは、パナソニック・タワージャズセミコンダクター株式会社のこの融資契約に関わることを、大変喜んでおり、新しい会社が戦略的目標を達成するため協力できることを楽しみにしています。新しい会社の事業計画を調査するために私どもは大きな投資を行いました。今後の予測と現有資産ベースに満足しています。TPSCo がこの融資元に私どもを選ばれたことを喜んでおります。」

また、パナソニック・タワージャズセミコンダクター株式会社の最高経営責任者ガイ・エリストフも次のように述べています。「私どもがこの融資契約で JA 三井リースと連携できることになって、とても喜んでいます。」「今回の契約と以前に発表されたパナソニックとの長期量産契約に加えて、私どもの工場での製造を現在協議している他のファウンドリ顧客との案件などは、日本や世界で私どもの成長戦略が受け入れられ、当社の事業および経営の柔軟性を強化する鍵になると信じています。」